

ゆがわ 議会だより

令和元年

第110号

7月29日発行



表紙：保育所「七夕誕生会」の様子

主な内容

- ◆ 6月定例会提出議案審議 …………… P 2～5
- ◆ 一般質問（7議員が村政を問う）…… P 6～13
- ◆ 議会の主な動き・編集後記 …………… P 14

七夕になにを
お願いしたのかな？



若者定住住宅管理条例可決 いよいよ工事始まる！

6月定例会が6月18日から21日までの4日間の会期で開催されました。
村長から提案された令和元年度一般会計補正予算をはじめ、若者定住住宅管理条例、保育所増改築等工事請負契約など、12件が審議されました。

第2日目、3日目には、7名の議員が村づくり等を取り上げ、村政をただしました。
最終日に、保育所増改築等工事請負契約の追加提案があり可決されたほか、議員提出議案3件も可決されました。



三澤村長による鉄入れ



玉串奉奠

『ゆがわニュータウン穂花』と命名

本定例会では、議案第42号として、湯川村若者定住住宅管理条例が提案され、全会一致で可決されました。

若者定住住宅の名称は「ゆがわニュータウン穂花（ほのか）」、木造2階建て（戸建て）の3LDK、物置や駐車場3台分があり、宅配BOXも完備されます。

家賃も子供の数に合わせて段階的に下げられるなど、子育て世帯に配慮した充実したものとなっています。

募集期間は8月末頃からとし、ホームページ等を通して広く募集するという事です。

本会議では、子どもが18歳になったら退去してもらうなどの条件に対して、「せっか

く住んでもらうのに退去とはいきすぎでは？」「応募の際は村民を優先すべきでは？」といった質問があり、「丁寧に説明し、支援したい」、「応募の方法は検討したい」などの答弁がありました。



祈願祭に参列する議員

【応募の概要】

《住宅仕様》

- 構造 木造2階建て 223m²
- 大きさ 3LDK

《共有施設》

- 公園、集会所、ゴミ置き場

《入退去条件》

- 入居資格・世帯主40歳未満の既婚世帯
- ・子どもを1名以上有する

- 退去条件・子どもが18歳到達の3月末
- ・子どもを有さないまま世帯主が45歳に達した年度の3月末

《家賃》

- 子どもなし…6万円 1人…5万円
- 2人…4.5万円 3人以上…4万円

《募集期間》

- 8月末頃～

議案の主な内容

議案第8号 職員の勤務時間等に関する条例改正

育児や介護を行う職員、障害がある職員を対象に、早出遅出勤務が選択できる制度を設けるものです。

議案第9号 国民健康保険条例の改正

国民健康保険税の所要額を確保するため、条例を改正し、税額を確定するものです。

議案第40号 介護保険条例の改正

令和元年10月1日からの消費税率の引き上げに伴い、低所得者の保険料の軽減対象者を拡大するものです。

議員提出議案第2号 行政調査の実施について

毎年実施している、議会議員による県外への行政調

査の実施について、今年度も実施することを確認するものです。

議員提出議案第4号 新たな過疎対策法の制定に関する意見書について

過疎対策法は10年間の時限立法で、令和21年度に失効となります。

過疎対策法は本村が過疎債による事業を実施する上で、大変重要なもので、令和3年度からの新たな法律を制定していただくよう関係機関に意見書を提出するものです。

なお、意見書は全会一致で可決され、今後、国等の関係機関へ提出することとなります。

道の駅管理条例改正は否決!

議案第1号 湯川・会津坂下地域振興施設(道の駅)の設置管理条例の改正

道の駅におけるテナント業者との訴訟問題を受け裁

判所から今後の対策について指摘があり、指定管理者が施設の利用を許可する際に条件を付すること、または施設の利用の許可を取り消すことができるように条例を改正するものです。

議員からは、施設の利用許可取り消しの条文に対して、

- ・テナント業者の不安をおおる
- ・行政として業者に威圧的
- ・取り消しの際は事前通告が必要
- ・規則等の整備も同時に必要

などの、意見があり、最終的に賛成少数で否決となりました。

保育所増改築 工事は年内完了

議案第6号 湯川村保育所増改築等工事請負契約

保育所については、下樽川の若者定住住宅整備に伴い、子ども数の増加が見込まれること、既存施設のうち、給食施設が老朽化して

いること等を考慮し、増改築するものです。

質疑あれこれ

議案第42号 若者定住住宅

質 子供が8歳になり、退去した後10月、村に住んでいただくような対応が必要ではないか?

答 空き家対策等も含め、退去後も支援していく対策を考えたい。美田園の造成計画もあるが、財政的な問題もある。

質 住宅を増改築することは、村として許可するの?

答 村長の許可を得た場合は可能としている。なお、学習塾や習字塾、マッサージ開業など、住宅の一部を活用するための改築についても許可する方向で考えている。

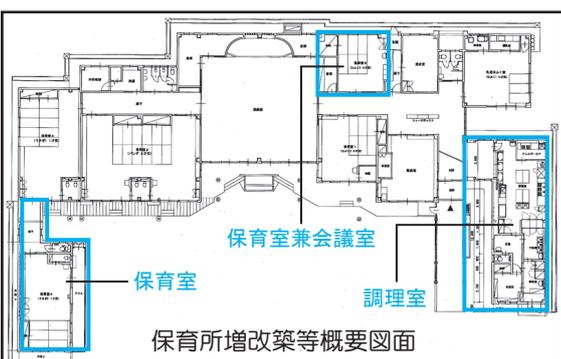
質 工事による騒音で保育所の運営に影響はないのか?

答 多少の騒音はあるが、保育に支障がないよう十分配慮して実施したい。

質 1回目の入札で不応札が1社のみ。競争の原理が働いていない。工事発注の基準を見直す必要があるのではないか?

答 十分検討したい。

議案第46号 保育所増改築等工事請負契約





発電機やタンクが設置されている旧水源地（中ノ目集落西側）

議案第38号として、令和元年度一般会計補正予算（第2号）が審議され、全会一致で可決されました。

その中で、農林水産業費の農地費では、委託料で、旧水源地の機械等の稼働調査等を実施するため、渇水対策事業調査等委託料150万円が計上されました。

正 補
算 予 算

渇水時の恒常的対策
旧水源地を利活用

渇水対策 旧水源地調査 村直営で実施

当初予算の段階では、会津中央土地改良区に補助金を交付し、実施主体を土地改良区として調査することといたしました。が、村直営に予算を組み替えるという内容です。

このことは、議会からも指摘しており、議会の指摘が村の政策に反映された形となりました。

今年度は、雨量に恵まれ、現段階での渇水対策の心配はあまりありませんが、渇水は、農業村の村にとって、非常に重要であり、特に、勝常地区では、恒久的な対策として取り扱う必要があります。

早急な調査を求め、万一の備えとして一日でも早く整備されるよう注視していきます。

その他の補正予算の主な内容は左記のとおりとなります。

令和元年度一般会計補正予算（第2号）の主な内容

歳 入	
介護保険制度改正に伴うシステム改修費国庫補助金	56万円
マイナンバーシステム整備費国庫補助金	161万円
幼児教育無償化に伴うシステム改修費国庫補助金	347万円
緊急風しん抗体検査事業費国庫補助金	28万円
実り豊かなふくしまの産地整備事業県補助金	444万円

歳 出	
会津地方電子計算センターへの補助金（システム改修関係）	417万円
光ケーブル移設委託料（下樽川地区）	80万円
空家改修事業補助金	100万円
特定不妊治療助成費	67万円
緊急風しん抗体検査事業システム改修費	21万円
実り豊かなふくしまの産地整備事業補助金（勝常水稻種子機械利用組合へコンバイン購入費補助）	444万円
渇水対策事業調査委託料	150万円
土地改良施設維持管理事業補助金	▲150万円

議案第45号として、8月10日に任期満了を迎える監査委員の人事案件が上程され、東条健一郎さん（浜崎）が再任されました。

任期は8月11日から4年間になります。

村監査委員 東条健一郎さん（浜崎）再任

湯川村選挙管理委員会委員及び補充員の選挙において当選された方々（敬称略）

選挙管理委員		補 充 員	
氏 名	行 政 区	氏 名	行 政 区
中 島 明 治（再任）	中ノ目	鈴 木 芳（新任）	水谷地
大 関 清 憲（新任）	笈川	白 川 勝 雄（新任）	下樽川
大 石 敏 巳（新任）	堂 畑	酒 井 勲（新任）	笈川
鈴 木 隆（新任）	笠ノ目	五 十 嵐 幸 廣（新任）	下樽川

※任期は、令和元年6月30日～令和5年6月29日

第529回 6月定例会における議員の賛否の公表（6/18～6/21）

（湯川村議会基本条例第4条6項に基づき公表いたします。）

議案番号	件名	賛否	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			片桐英子	三澤榮三	篠竹正弘	高倉好博	菅沼弘志	小野澄雄	小林孝一	小野淳一	佐野盛至	斎藤賢一
38	湯川村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
39	湯川村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	議長
40	湯川村介護保険条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
41	湯川・会津坂下地域振興施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	否決	×	○	×	○	棄	×	×	○	○	×
42	湯川村若者定住住宅管理条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
43	令和元年度湯川村一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
44	令和元年度湯川村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
45	湯川村監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	無記名投票の結果、賛成9票 反対0票									
46	湯川村保育所増改築等工事請負契約について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議長
議員提出議案第2号	令和元年度湯川村議会行政調査の実施について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議員提出議案第3号	令和2年度及び復興・創生期間後の国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書について	可決	○	○	○	×	○	○	○	×	○	議長
議員提出議案第4号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

第527回 5月臨時会における議員の賛否の公表（5/10）

議案番号	件名	賛否	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			片桐英子	三澤榮三	篠竹正弘	高倉好博	菅沼弘志	小野澄雄	小林孝一	小野淳一	佐野盛至	斎藤賢一
33	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度湯川村一般会計補正予算（専決第1号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
34	専決処分の承認を求めることについて（湯川村税条例の一部を改正する条例について）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
35	令和元年度湯川村一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
36	湯川村監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	小野澄雄氏 選任に全員同意									
議員提出選挙第1号	議長の選挙について	当選	斎藤賢一 氏									
議員提出選挙第2号	副議長の選挙について	当選	佐野盛至 氏									
議員提出選挙第3号	会津若松地方広域市町村圏整備組合議会議員の選挙について	当選	菅沼弘志 氏									
議員提出選任第1号	常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任について	決定	異議なし									
議員提出選任第2号	常任委員会委員長及び副委員長並びに議会運営委員会委員長及び副委員長の選任について	決定	異議なし									
議員提出選任第3号	議会改革特別委員会委員の選任について	決定	議長を除く議員9名を選任									

第528回 5月臨時会における議員の賛否の公表（5/30）

議案番号	件名	賛否	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			片桐英子	三澤榮三	篠竹正弘	高倉好博	菅沼弘志	小野澄雄	小林孝一	小野淳一	佐野盛至	斎藤賢一
37	湯川中学校エアコン設置工事請負契約について	可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	議長

*「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「棄」は棄権、議長は議決に加わらないため議長裁決以外は「議長」と表記。

7人の議員が一般質問

一般質問

ここが聞きたい！
村政をただす！

7 P	三澤 榮三 議員 (1) 道の駅の不祥事案について (2) 電気料金削減の進捗状況について
8 P	篠竹 正弘 議員 (1) 地域活性化について (2) 安全な村づくりについて
9 P	高倉 好博 議員 (1) 施策として掲げてきた項目の達成について (2) 老後についての意向調査について (3) 部活動・スポーツ少年団活動が学習面に与える影響
10 P	片桐 英子 議員 (1) 管理栄養士の採用について (2) 学校図書館司書の設置について (3) 子ども議会の開催について (4) 18才以下の国保税均等割の免除について
11 P	小野 澄雄 議員 (1) 湧水対策について (2) 農業・商工観光の活性化について
12 P	小林 孝一 議員 (1) 道の駅あいづ湯川会津坂下の現状について
13 P	菅沼 弘志 議員 (1) 入札制度について (2) 農業政策について

一般質問は村議会ホームページの録画中継によって見ることもできます。

一般質問とは

一般質問は、村の行政全般（一般事務）に関し、執行者所見や疑義について質問できるものです。

質問する議員も受ける執行機関も十分な時間が必要なことから通告性とし、事前に質問内容を通告することとしています。

また、質問に対する答弁書が作成され、一般質問当日、質問者が質問した後に、答弁内容が質問者に配布されます。

質問時間は1人につき質問答弁を含めおおよそ60分間で完了することとされています。

再質問からは一問一答方式が採用されており、時間内であれば何度でも再質問できます。

村政を問う

一般質問

6月定例会



三澤 榮三 議員

道の駅裁判費用は224万円

問 道の駅テナントのテクニカルスタッフを相手に明け渡し訴訟裁判を起こしていたが、2月28日和解した。どのような条件で和解したか、裁判費用はいくらだったのか？

答 和解の条件については、

- ①被告（テクニカルスタッフ）は、原告に利用許可を期日まで申請すること。
 - ②原告（道の駅）は、速やかに必要な許可条件付き利用許可をすること。
 - ③原告は、平成29年9月1日からの手数料の差額の3%分を免除すること。
 - ④被告は、農産物直売所のバックヤードの棚、冷蔵庫を撤去し、区画を明け渡すこと。
- である。
- また、裁判費用は、「約224万円」と確認している。

問 駅長、社長が内規違反で内部告発され、マスクミに取り上げられているが、対応は？

答 株式会社湯川会津坂下は、6月4日の株主総会で、新体制でスタートしており今回のような事態が再度おこらぬよう、一層、会津坂下町とも連携を図り、「人の駅・川の駅・道の駅」事業の一層の事業拡大、発展の支援を行っていく。

道の駅に防犯カメラ設置済 防犯対策は強化

問 最近、道の駅駐車場に夜間車中泊している人が多く、事件・事故が発生するかわからない。防犯対策はどのようになっているか？

答 利用者の増加に伴い、道の駅の駐車場で車中泊している方も増加

している。国土交通省では、「宿泊目的での利用は出来ないが、仮眠での利用はできる」とし、車中泊を宿泊目的というより、車内での休憩・仮眠の一種としており、利用を認めている。現在、道の駅には、防犯カメラを設置し、夜間の防犯対策に努めており、その他、道の駅北側、人の駅の臨時駐車場にも外灯を設置している。

また、駅内をパトカーが定期的に巡回し、安全性が保たれている。



道の駅に設置されている防犯カメラ

ただし、車中泊者が増えることで、事件や事故が発生する可能性が増加する恐れがあるので、対応策の強化を検討していきたい。

新電力導入を年度途中から導入

問 公的施設の電気料金削減について、既に会津坂下町では導入しているが、新電力導入の進捗状況は？

答 新電力と現契約者を比較すると、1割から2割程度の電気料金の削減が見込まれるため、現在、新電力導入を教育委員会所管の施設も含めて、一部の施設に限定し、試験的に実施する方法で検討している。しかし、事業者選定は、慎重に比較検討を重ねる必要がある。

メリット・デメリットを改めて精査し、今年度途中から、試験的に導入を考えている。



篠竹 正弘
議員

村政を問う 一般質問

6月定例会

村産農産物のシェアは16・4%

問 道の駅での湯川村からの農産部門のシェア・売上割合はどの程度か？

答 道の駅は、入込客数「約116万人」、売り上げは「約6億5千万円」を超えている。農産物の販売額は「2億6千3百万円」で、うち、湯川村の農産物の販売額は「4千3百万円」、「16・4%」となっている。

問 湯川村移住体験施設（浜崎）は農産物加工所も兼ねているが、内覧会の実施は？また希望者はいるか？

答 湯川村への移住者受入強化のため、平成31年2月に工事完了した地域住民や、団体に対して利活用を検討いただくためにも、今後、内覧会を開催

したい。

また、首都圏で、施設を活用し移住体験できることをPRしているが、現在のところ、希望者はいない。

問 村では、災害時のタイムライン（防災行動計画）を定めているか？

答 災害時に避難勧告等を適切に発令・伝達する時間の基準となるタイムラインについては、現時点ではまだ策定しておらず、今後、早期に策定したい。

問 地域ごとのタイムライン策定も必要ではないか？

答 本村は、4キロ四方小さな村なので、地域ごとのタイムラインの策定は、現在のところ考えていない。

問 湯川村を囲む阿賀川・日橋川に危機管理型水位計の設置運用がスタートしたが、本村での活用について伺う。

答 本村については、阿賀川の宮古橋と日橋川の南大橋に危機管理水位計が以前から設置されているため、これまでも、出水時期などは、職員がインターネット上で水位を確認し、警戒体制をとる際などに活用してきた。今回、危機管理水位計が増設された



阿賀川に設置された危機管理型水位計

ことにより、湯川村より上流の箇所についても、役場に待機しながら、より正確な情報を確認できるようになったので、今後も早期の避難判断等に活用していきたい。

職員の防災士資格取得は困難

問 民間資格だが、「防災士」の資格を職員が取得する自治体があるが、本村にその考えはあるか？

答 本村では、現消防団長と職員1名が資格を有しており、職員1名は、県の防災事業の一環として取得したものである。資格取得には、研修料49,000円と登録申請料8,000円が必要となり、時間と費用を費やすこととなるため、職員へ防災士資格取得を促進する考えはない。

村政を問う

一般質問

6月定例会



高倉 好博
議員

終盤を迎えた三澤村 政の施策達成度は？

問 少子化・子育て支援対策の充実について

答 昨年6月より、保健センター内に子育て世代包括支援センターを併設し、母子への検診事業や保健師・助産師嘱託員の訪問支援に取り組んでいる。併せて、出産及び小学校就学時に児童ごとに5万円を支給する「湯川村」未来の宝「子育て支援事業」、高校生の冬期間の通学を支援する「湯川村高校生冬期間通学支援事業」、「子ども医療費助成」などの経済的支援策も行っている。

タクシー利用券で 路線バスも使用可能

問 高齢者の支援対策について

答 高齢者へタクシー利用券を交付し、運賃の一部を助成している。

今年度は、路線バスの一部区間も利用を可能とし、移動手段のない高齢者の福祉の向上を図っている。また、「湯川村集会所等バリアフリー化補助事業」を実施し、集落公民館に手すり等を設置した。

問 農業の振興対策について

答 多面的機能支払活動の拡充、農協との共同出資型農業法人である「会津湯川ファーム」の設立など、後継者不足対策や農地の遊休化対策等を行ってきた。また、農地中間管理事業での農地の集積、新規就農者確保対策も取り組んだ。

問 商工業の誘致・振興対策について

答 平成28年に「湯川村小規模企業振興基本条例」を制定し、中・小企業規模企業への支援に取り組む、村内において新たな事業所が次々に創業した。飲食店4店、理美容室2店、林業関係1店、事務用品関

係1店の計8店が村内で新たに創業している。

問 高齢者の一人暮らしの人たちに対する施策は？

答 緊急通報システム導入、民生委員・児童委員の見守りや食生活改善推進委員による食事を年4回3ヶ月に1回開催している。また、介護認定を受けていない方を含めたミニデイサービス等の利用を推進し、高齢者に寄り添った地域づくりを進めている。

激励金・助成金増額 改めて検討

問 中学校では、全国大会出場など素晴らしい成績を収めている部活動もあり、大変すばらしい。スポーツ少年団も含めて活発に活動しているが学習面への影響は？

答 スポーツ少年団活動は、学校・家庭・少年団相互の中で家庭学習

におけるルールづくりが既に確立されており、練習や大会参加などの疲れから家庭学習が疎かになるようなことはないと思われている。また、部活動も、活動時間が明確にルール付けされており、勉強への悪影響はないと認識している。

問 文化体育振興基金について、全国大会等への出場助成金が上限0万円とされたが、大会出場者の負担軽減のために上限を引き上げる考えはないか。

答 改めて検討したい。



スポーツの大会風景

村政を問う 一般質問

6月定例会

片桐 英子
議員



管理栄養士の採用について

えた答弁を求める。

問 生涯を通じた健康づくりを進めるために、0歳児から高齢者までの食育は重要。本村は、小さな村ながらも栄養士を正規職員とし、他町村ではできないような事業を展開し成果を上げてきた。今年度で栄養士が退職するが、正規採用についての方針を伺う。

答 司書の設置による児童・生徒の読解力向上などの効果は大いに期待できるが、司書配置の予算確保が必ずしも上位には無かった。

今年度も、予算確保、継続的な人材の確保、施設ごとの配置の方法や居場所、業務内容と勤務条件について関係機関との協議を行いながら再度検証したい。

問 来年度からは保育所給食を民間へ委託する方針であり、来年度の管理栄養士の採用は正規職員ではなく、会計年度任用職員（一般職非常勤職員）の任用と考えている。

子ども議会の開催は困難

問 村の未来を担う児童生徒が議会制民主主義を体験的に理解し、村の将来について考え、また身近な問題を解決しようとするのが主体的な学びにつながる。子ども議会開催が児童生徒だけでなく、保護者や村民への波及効果を考えるとその意義は多大。開催についての見解を伺う。

答 児童生徒が議会制民主主義を体験的に理解し、村の将来について考え、また身近な問題を解決しようとするのが主体的な学びにつながる。子ども議会開催が児童生徒だけでなく、保護者や村民への波及効果を考えるとその意義は多大。開催についての見解を伺う。

問 授業時数確保や日程調整を前年度の内
に確定しておく必要性、事前準備・当日・終わってからの学習と一連の流れとしての授業となり、実施することは児童や先生への大きな負担となつている。開催の意義は十分に理解しているが、現時点において次の開催については考えていない。

答 授業時数確保や日程調整を前年度の内
に確定しておく必要性、事前準備・当日・終わってからの学習と一連の流れとしての授業となり、実施することは児童や先生への大きな負担となつている。開催の意義は十分に理解しているが、現時点において次の開催については考えていない。

問 国保税均等割は、0歳から税の対象にしており、子育て支援とは真逆の税負担である。また、消費税増税は低所得者ほど影響を受ける。一般財源にて均等割免除が早急に必要と思うが見解を伺う。

答 今年度の国民健康保険加入の0歳から18歳までの対象者は、現在41名である。国民健康保険事業は、「相互扶助共済」の精神のもと、国民皆保険の最後のよりどころとして重要な役割を担ってきている。

昨年から、県と共に国保事業に取り組んでおり、子供に係る均等割の軽減は、村独自に例規の整備、財源の確保が必要であり、事業実施には課題が多いと考えている。したがって、現行のまま国保事業の円滑な運営に取組んでいく考えである。

学校図書館司書の設置について

問 31年3月の答弁で30年3月の答弁を踏まえていない内容だった。30年3月の内容を踏ま

31年3月の答弁で30年3月の答弁を踏まえていない内容だった。30年3月の内容を踏ま



平成29年度に開催された子ども議会

8歳以下の国保税均等割免除は課題多

村政を問う

一般質問

6月定例会



小野 澄雄 議員

湧水対策を村直営で実施

問 湧水対策について、水源地からの揚水計画の進捗状況は？

答 旧水源井戸の送水方法や、旧水源地の再稼働の可能性についても調査している。

当初予算では、会津中央地改良区での実施を考えていたが、直接村で実施するよう変更し、今回予算の組換えをした。

問 この事業は、緊急的対策ではなく、恒久的的対策として捉え、設計書の作成も来年度の予算要求に間に合うように進められたい。

答 十分に確認しながら進めていきたい。

揚水管理に専門監視員3名を配置

問 農業用水の適正分水を図るためにも、監視員制度等、ソフト事業の整備が必要ではないか？

答 監視員制度は、村で決定した湧水対策方針を受け、会津中央土地改良区に働きかけ、設置の方向で進めている。本年度は、仮運用で実施し来年度本稼働が出来るよう検討している。なお、勝常地区を東西及び中央の3系統に分けて監視員3名を配置したい。

湯川米のブランド化は急務

問 農業・商工観光の活性化についてブランド化や販売拡大のための農業振興ビジョンの策定について、どのようにお考えか？

答 総合的な農業振興ビジョンである「湯川村農業振興ビジョン」を策定する。その中にブランド化や販売拡大に関する計画や会津湯川ファームに関する基本構想等についても盛り込んでいきたい。

問 法人育成だけの農業ビジョンであってはいけない。0年以上前から言っているが、一向に進

んでいない。農業生産性を高める政策（ビジョン）が必要でないか。

答 米のブランド化は、販売戦略とセットで進めていきたい。

問 行政組織内においても、商工観光係がより充実してきた。本村の商工観光が目指すものは。

答 道の駅から本村へのひとの流れを構築し、村との交流人口、関係人口を拡大し、地元商店・飲食店などの活性化を通じて、商工業・観光の振興を図っていききたい。

今年度は、湯川村商工会でプレミアム商品券事業を行う予定もある。

問 「道の駅」から村内へ人の流れをどのように作るかが重要である。

答 レンタル用自転車の導入、サイクリングマップや野菜マップを作成する等、村に人を呼び込むことが大切である。しいては、地域の活性化や高齢者の生きがい対策にも繋がる。

問 サイクリングロードの整備など、同感できる部分がいっぱいあるので、国県の支援をいただきながら実施していきたい。

【意見】 国県の支援に頼るだけでなく、村として低コストで出来る部分は、たくさんある。必ず実施するよう願う。



東京葛飾区での物産展



小林 孝一
議員

村政を問う 一般質問

6月定例会

道の駅あいづ湯川・会津坂下の現状について

問 テナント「テクニカルスタッフ」との裁判で和解となったが、今後の対応と内部告発に端を発した今回の一連のマスクミ報道について村の見解を伺う。

答 株式会社湯川会津坂下では、検証委員会を立ち上げ、監査による事実確認の調査を実施し、その調査結果について「人の駅・川の駅・道の駅」協議会へ報告した。また、顧問弁護士に相談の上、社員処分を行っている。

村では、報道・記事内容の正確性を確認するとともに、「人の駅・川の駅・道の駅」協議会等での協議により、この事態の正常化を図るための対応、支援に努めてきたところである。

問 道の駅株主総会の内容は？

答 6月4日開催された株主総会において、

大塚社長より「テナント業者との間における訴訟問題」及び「株式会社湯川会津坂下社員による陳情書の提出」の報告があり、「裁判が和解で無事解決」、「株式会社湯川会津坂下が要求していた手数料等の条件が実現できた。」、「テナント業者との法律関係は、賃貸契約ではなく、行政財産使用許可である」との内容であった。

社員による陳情書（内部告発）は、「顧問弁護士と相談の上、適切に対処」、「内部通報制度を構築」の報告があった。

問 2人の取締役が辞任している。これが正常な任期満了と言えるのか。誰しもが引責辞任と思っている。村の見解は？

答 株主に十分説明し、新たなスタートを切ったことで、十分に任務を果たしたと理解している。

手数料の差額3%の責任は未収金とすべき

問 本来、手数料収入となるべきテナント料の差額3%の金額は？

答 具体的な金額は持ち合わせていないが、弁護士費用（約224万円）と同程度と認識している。

問 未収金扱いとすべきではないか？

答 金銭的なものは裁判において和解されたと認識している。

【意見】 これまでの経緯を不問にするのか。責任所在が途中で消えたことになり、問題である。

道の駅は「地域活性化のための施設」

問 地域活性化施設として役割を経営の中でどのように位置づけていくのか？

答 運営管理基本方針の中で、「町、村の

地域振興施設として地域産業の振興に最大限寄与する運営管理を行う。」と定めている。

また、農産マーケット、あいづ物産館にて両町村の地場産品の積極的な販売や情報発信に努めるとしている。



多くの農産物が並ぶ道の駅

【意見】 道の駅は、営利主義のスーパーとは違い、地域活性化を目的とした施設である。営利を目的としない小規模な地域のイベントも大切である。社員に指導徹底するよう経営陣に伝えていただきたい。

村政を問う

一般質問

6月定例会



菅沼 弘志 議員

公共工事に関する入札結果について

問 湯川村の公共工事に関する入札結果に関して、いくつかの疑問がある。まず、総合評価方式の導入についての考えは？

答 平成30年度から土木部門のみについて試行的に導入した。基準作成には時間と労力を要するため、現段階では土木部門のみの作成となっている。

問 建築、電気工部門にも基準の作成が必要であり、県の支援機構等を利用する方法もあるのでは？

答 職員の負担等を考えると、現段階では策定のめどは立っていない。地元業者に配慮した発注方式については指名競争入札の方法もある。

ふるさと納税は

8200万円超

問 ふるさと納税財源活用事業について伺う。

答 総務省の返礼割合3割、経費率5割の新ルールに伴い寄附額の減少が予想されたので、当初予算時では、寄附金3,000万円とし、農業振興基金への積立金500万円、稲わら対策へ300万円を予算計上した。現在、寄附金の申込み額は、8,200万円を超えており、9月の申込み締切り後、農業支援目的の使途を、慎重に検討していきたい。

【意見】

農業法人だけを救って、農家を殺すことのないような施策をお願いしたい。

問 環境保全型農業の現状と課題について伺う。

答 現在、4つの団体がカバークロープ、冬期湛水、有機農業、堆肥施用の

取組みを実施しており、交付金の合計金額は、241万円ほどである。

村としては、JA特別栽培米作付農家への事業の周知、GAPの理解促進に努め、今後も引き続き、安全安心な湯川米の栽培を支援していきたい。

残留農薬の問題について

問 世界的に除草剤に大きく取り上げられている。村として草刈り等の除草活動に助成を出すなどの対策が必要では？

答 行政として考えていきたい。

イメキャラの見直しを

問 湯川村イメージュキヤラクターの利活用についての考えは。

答 イメージュキヤラクター「ゆがわまいちゃん」、着ぐるみでのPR、ホームページやラインアカウントでの起用、各種グッズを作成している。若者定住住宅内の下水道マンホールへの起用も計画している。

問 イメージュラの二輪菊は、村の生産状況と合っていない。推進しているネギやチエリートマトを考えるべきでは？

答 十分考慮していきたい。



湯川村議会の主な動き

- 4月 15日 森まさこ国政報告会（会津若松市 議長）
- 17日 例月出納検査
- 18日 広報広聴委員会
- 22日 議会全員協議会
村商工会青年部第43回通常総会懇親祝賀会（会津若松市 議長）
- 24日 村老人クラブ連合会総会（コミセン 議長）
村PTA連絡協議会総会（議長、総務文教常任委員）
- 26日 議会だよりNo.109発行
会津総合開発協議会会津若松地方部会定例総会（会津若松市 議長）
会津総合開発協議会定例総会（会津若松市 議長）
湯川村納税貯蓄組合連合会総会（塩川町 議長）
- 28日 勝常念佛供養祭 **写真**
- 29日 春季消防検閲 **写真**
- 5月 7日 議会運営委員会
- 10日 第527回湯川村議会臨時会
- 14日 正副議長就任挨拶回り（～15日）
- 16日 両沼地方町村議会議長会臨時総会（会津坂下町 議長）
- 20日 第59回湯川村商工会通常総会（会津若松市 議長）
- 21日 令和元年度会津縦貫道整備促進期同盟会総会（会津若松市 議長）
- 22日 広報広聴委員会、町村議会広報研修会（郡山市 広報委員）
- 23日 湯川村建設関連業種協同組合第3回通常総会（村商工会 議長）
- 25日 小学校運動会（勝常小：議長、笈川小：副議長）
- 27日 例月出納検査、議会運営委員会
- 29日 会津総合開発協議会中央要望（財務省・復興庁 議長）
- 30日 第528回湯川村議会臨時会
議会全員協議会
県市町村教育委員会連絡協議会両沼支会春季総会（村公民館 議長）
- 6月 2日 会津坂下地区交通安全協会湯川分会総会
- 3日 県議定会定期総会（福島市 議長）
- 5日 会津坂下地方広域シルバー人材センター定時総会（会津坂下町 議長）
- 8日 第7回会津中央薬師杯グラウンド・ゴルフ大会（道の駅 議長）
森まさこ会津事務所開き（会津若松市 議長）
- 10日 社会を明るくする運動湯川村実施委員会（議長）
- 11日 議会運営委員会、広報広聴委員会
福島県会津線等対策協議会総会
- 18日 第529回湯川村議会定例会（～21日）
- 27日 若者定住住宅建設整備工事安全祈願祭（議員）
- 30日 消防協会会津坂下支部幹部大会（村体育館 議員） **写真**
- 7月 1日 会津縦貫道整備促進期同盟会地方要望（仙台市 議長）
湯川村選挙管理委員会歓送迎会
社会を明るくする運動（村内 議長） **写真**
- 2日 第38回県庁職員「河沼会・大沼会」合同懇親会（福島市 議長）



勝常念佛供養祭



消防検閲での放水訓練



消防幹部大会



社会を明るくする運動（勝常小前）

議会広報広聴委員会

高菅小	片	佐	
倉沼林	委	野	委員長
好弘孝	員	英	副委員長
博志一	子	至	

完成後は、湯川村から住居を他市町村に求めて転出した若者が戻り、転出を考えている若者が地元に残り、元気で、笑顔あふれる「ゆがわニュータウン穂花」となるよう期待します。

（佐野 盛至）

梅雨空に今年も多くの花をつけたアジサイが雨に濡れ、一段ときれいに咲き誇っているが、この度、特に九州地方においては線状降水帯が発生し、被害が拡大しており、お見舞い申し上げます。

6月7日に若者定住住宅建設整備事業工事の安全祈願祭が現地滞りなく執り行われました。工事が工期内に無事故で立派に完成することを祈るものです。

編集後記